

由利本荘市

中央地域包括支援センターだより

朝夕に秋の気配を感じる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。
中央地域包括支援センターでは、8月も健康づくりや介護予防に関する活動を行いました。今月号では、その様子をご紹介します。

認知症セミナー「地域で支える安全運転と認知症」

8月7日、認知症セミナー「地域で支える安全運転と認知症」を開催しました。
第1部では本荘自動車学校の教員指導員より「高齢者講習の現状について」、第2部では中央地域包括支援センター職員による寸劇「父と娘の免許更新物語」、第3部では菅原病院の精神保健福祉士より「秋田県認知症疾患医療センターについて」の講話をしていただきました。

認知症と運転について理解を深め、「いつまでも安全に運転を続けるために何ができるか」を考える機会となりました。参加者の皆さまは聞きながら熱心に耳を傾けられており、認知症と運転について関心の高さがうかがえました。
今後も地域の皆さまに「参加してみたい」と思っただけのようなセミナーや研修会を開催してまいります。



認知症サポーター養成講座 由利本荘市 商工会

今月は、由利本荘市商工会の皆さまを対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。グループワークでは認知症の方への声かけについて考え、思いやりのある対応について学びを深めていただきました。認知症を正しく理解し、地域で支え合うきっかけとなれば幸いです。



西部地区民生児童委員定例会 出前講座

西部地区民生児童委員定例会におじゃまし、フレイル予防・認知症予防や介護保険、福祉用具の活用についてお話ししました。福祉用具貸与「わかば」様のご協力のもと、多点杖やシルバーカーの体験も行い、介護予防について考える機会となりました。



由利本荘市中央地域包括支援センター

〒015-0076 由利本荘市東町15 文化交流館カダーレ1階

[営業時間]08:30~17:15 [定休日]土・日・祝日

☎ 0184-74-6629

🌐 <https://s-wakabakai.jp/center/>

📷 Instagramで活動報告しています ▶

